夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼発行印刷人　田原登

御一報次第カタログ価格表進呈
東京阿野金庫代理店
藤森商会
平市鍛冶町 電二九六、四七一
書庫と金庫

優良火薬取扱い者

佐藤氏に大臣賞

あす六十餘名を表彰

火薬類取締法施行二周年に因み県では去る三日より全県下に火薬類危害予防週間を展開しているが七日午前十一時から石城地方事務所会議室で県下の火薬類の消費、貯蔵、販売の各業取扱い者の優良者に対し表彰式を挙行することになつた、この表彰式では県下只一人の通産大臣賞を受ける常磐炭鉱湯本鉱火薬係佐藤芳雄氏を初め郡内関係四十三名及び県下の取扱い者二十数名で郡内関係は次の通り

大臣賞の佐藤氏

◇通産大臣賞　佐藤芳雄（常磐炭鉱湯本鉱火薬係）＝湯本鉱火薬庫係りとして十六年の永勤者で火薬類取締法施行後は甲、乙の許可を得て取扱い主任として活躍、同鉱火薬庫の保安、貯蔵購入、出納に尽力したもの

◇県知事賞　千葉久三郎（常磐炭鉱資材課長）宮本義勝（日本鉱業沢渡鉱業所）岡村金太郎（戸部炭鉱）竹原通夫（常磐内郷鉱）関東要（小野田炭鉱）佐々木進（小田炭鉱）菅本久義（常磐磐崎鉱）村上清（堀江工業）渡辺登（平一丁目平銃砲火薬店）

◇石城地方事務所長賞　阿部郁（大日本炭鉱勿来鉱）二瓶清治（常磐八茎事務所）佐藤武彦（古河炭鉱）岡部誠志（日曹赤井）斎藤とり松（平銃砲火薬店）吉沢辰次（王城炭鉱）鈴木理助（戸部炭鉱）菅天目光（大日本炭鉱今泉鉱）馬目太七（常磐磐崎鉱）国井栄三郎（常磐鹿島鉱）番場正吉（隅田川炭鉱）伊藤勇五郎（大昭炭鉱）茂木てい三郎（上好間鉱業所）

◇火薬消費協会賞　園部一郎（隅田川炭鉱）山下清（東採炭）藤田作右衛門（水野炭鉱）加藤登郎（常磐住吉鉱）宮越広美（戸部炭鉱）加藤孟夫（戸部炭鉱）折笠耕治（戸部炭鉱）菅野松次（戸部炭鉱）安藤幸子（平銃砲火薬店）木内文雄（大昭炭鉱）菅野五郎（常磐鹿島鉱）川木光雄（常磐内郷鉱）鈴木政美（常磐内郷鉱）渡辺忠弘（常磐鹿島鉱）太田精二（常磐湯本鉱）佐藤三男（常磐磐崎鉱）小室政義（常磐内郷鉱）鹿内茂吉（石材業）花塚保（水野炭鉱）蛭田喜太郎（関根火薬庫）

（写真は上から千葉、竹原、関東、佐々木、菅本、渡辺、村上の諸氏）

体育指導者講習會開く

十五日渡戸小

教委事務局主催の山村学校体育指導者講習会は十五日午前九時から永戸村渡戸小で開く、講師は県教委保体課西間木リツさんほか一名で山村の冬期体育について指導する

農協組長會議

來る八日開く

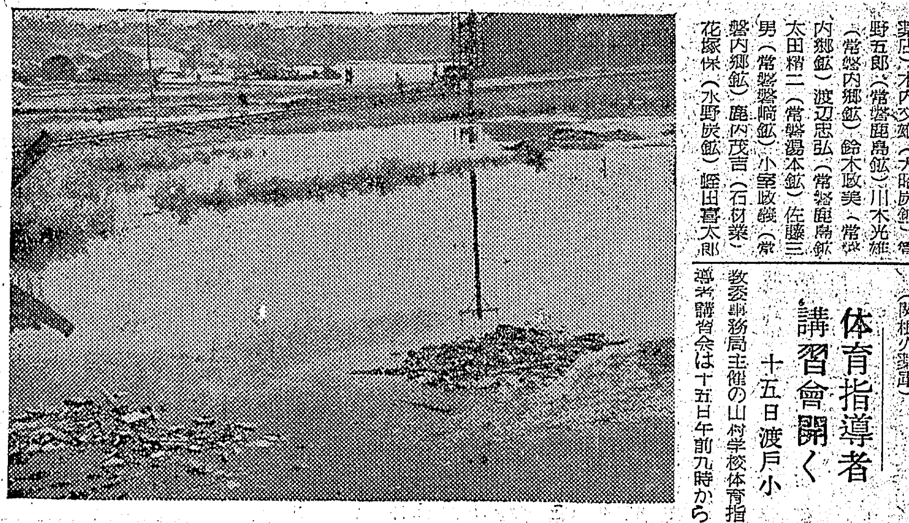
石城郡農協組合長会議は八日午前十時から平市堂根町石城農業会館会議室で開き二十七年度産米の集荷対策、磐城産業文化祭の協賛並タバコ増反耕作の奨励運動などにつき協議する

森林打合會

石城地方森林計画打合会は来る十二日午後一時から石城地方事務所会議室で開き造林計画などにつき協議する

荒れ放題の商港

利用者の不評を買う



（写真は埠頭の水溜りと壊れ放題の変電所）

小名浜商港三千トン埠頭は最近本県海の玄関口にしてはお粗末すぎる程荒れ放題になつて関係者の眼をひそめさせている、港湾が不完全の上に折角の埠頭も監理が行きとゞいていないため一層利用者側の不評を買つている

即ち埠頭の実状は先ず真中に大きな水溜りが五、六カ所あり自動車もこの水溜りがあるため広場を利用出来ず僅かに西寄りに運行している、また二年越しに組立を待つていた橋型水平引込起重機は一向に利用される気配もなく部分品のまゝ風雨にさらされ放題、この起重機を運行するため埠頭の中央に設立した変電所は利用しないうちにもうコンクリートが崩れ落ちており折角の広場も雑草が繁茂し夏にはこの辺一帯は警察でも手を焼いた程で全国の商港には見られない乱雑さだと入出港の船員たちは指摘している、一方岸壁も防舷材がないため船舶は繋船が出来ないと悲鳴を挙げ監理不充分も甚だしいと云うもの

修理の豫算がない

管理者の港務所談

これに対し監理者の小名浜港務所では次のように説明している

▼…水溜りは橋型クレーンの組立のとき一緒に盛土しようと考えていたがいつになるか判らない、鉄道交叉点附近は舗装にするため来年度の予算を獲得したい

▼…埠頭の補修を一通り施行するには防舷材に百万円、斜面岸壁に八万円計百五十万円もかゝる、これに対し港湾修築費は昨年度四万円、本年度は一銭もない

▼…小名浜商港から上が繋船料並に岸壁使用料は年に三、四万円、これだけでは岸壁の整備など県としては赤字続きだ

求人要請文書を發送

卒業期を控えて躍氣

明春三月の卒業期を控えて平職安所では早くも求人開拓に乗り出し県内二百カ所、県外十七カ所の主要求人先に求人要請文書を発送した明春中学校を巣立つ卒業生はザツト七千五百名、昨年より七百名程増加して居りこのうちの就職希望者は千八百名と見込まれているが同所では最低八十パーセントは就職確保しようと張切つている

湯本青年學級日程

湯本町公民館の青年学級日程は四日次の通り決定した

▼九日、魚つりは労働か遊びか▼十日、演劇批評▼十五日、趣味に教えられる（座談会）▼二十七日、新家庭をつくるまで▼二十八日、神経衰弱について

理科標本寄贈

湯本町三函大田原電気商会では理科特別教室完成を記念し四日湯本一中に理科教材用として『電気が出来るまで』の標本一式（三千円相当）を寄贈した

労災保険法説明會開く

來る十二日

平産業安全衛生労災協会では十二日正午から平市労働会館で労災保険法説明会を開く、講師は平労基署第三課長志賀実氏で、新らしく制定された休業補償費のスライド制を普及するのがネラい

モデルに〝ミスさくら〟

十六日　夏井川溪谷で撮影會

平、石城写真材料商組合主催、磐城光画会後援の〝秋の紅葉と夏井川溪谷撮影大会〟は小西六写真工業株式会社の協賛で十六日川前、江田間で行われる、申込みは十三日まで平、石城写真材料店、当日は小西六技術部熊谷辰男氏が指導にあたり〝ミスさくら〟数名がモデルとなり夏井川溪谷の紅葉を賑わすだろう

収入役會開く

石城郡町村収入役会は七、八の両日大野村公民館に開き経理講習を開く

三局施設課に局長賞

第三回電気通信記念日に当り平電報、同電話、小名浜電報電話の三局施設課がこの程障碍減少成績優秀で東北電気通信局長から表彰された、東北管内の受賞局は平局ほか五局だつた

交通道徳に無關心

内郷署の取締り

内郷地区署では去月二十一日から二十五日まで行つた交通安全旬間の結果を調査中だつたが四日まとまつた、対面交通は不徹底で説諭だけで自動車七一、牛馬車一三、自転車三七、その他の車八、歩行者一四二、路上遊戯八、物件放置二五、その他二九で計三三三件にのぼり交通道徳に対する無関心を語つている、なおその他送致十二警告書交付十七、免許証備考欄記入一〇となつており、無謀操縦と車輌の不整備が多いので随時一齊取締りを行い事故防止の万全を図ることになつた

市内小中學の圖畫習字展

十二日開く

平市内小中学校研究協議会では十二日午前九時から平一小講堂で市内小中学校図画、習字展覧会を開催する、審査員は図画の部中西一路（磐女高教諭）遠藤正三（高坂小教諭）習字の部長谷川観浦（大浦小校長）三瓶ひろし（教委石城出張所行政係主事）の四氏

結核豫防シール賣り出し

平保健所では死亡半減記念結核対策推進運動の記念事業に『結核予防シール』を五日から売り出す、このシールは郵便切手と同じ大きさで三色刷りの綺麗なもので十枚綴り二十円で売られる

御家庭円満
リス印
登録商標
保證食品
酢ノ素
發賣元
眞心の店
大沼商店
千葉　東京
2合詰
三倍　25円
五倍　35円

銘菓　平五萬石
本舗・株式會社平製パン

シルバーフォックスウヰスキー
REGISTERED TRADE MARK
SILVER FOX
Silver-Fox
WHISKY
代理店
佐藤商店平支店
平五丁目 電376
ブラック 二〇〇cc 詰

錦秋
平けいりん
発走十時
主催平市
11月7.8.9.11.12.13
場外車券発売所　福島 郡山 若松 平三丁目

電1382
メイ美容室
平市銀座通

オーロン工場の誘致に有望と判る

兩技師が來平し太鼓判

平市に将来、有望な大工場が誘致される見透しがつき話題となつている—

去る二日、国土開発工場施設適地調査のため来平した経済審議庁計画部開発第二課長代理村上昌俊、県綜合開発調査局技師安部信の両氏は関場市農務課長の案内で工場誘致に適地とみられている▼中平窪向川原（三万坪）▼九品寺前（一万坪）▼鯨岡（五千坪）の三カ所を視察、調査した結果、地境、面積、交通の便、工業用水等に就き大体好適地であると判定され、工場を誘致するとすれば目下アメリカの繊維界で〝奇蹟の布〟として評判の高いナイロンより優秀なオーロン、繊維化学工業が最適であるとの結論を得た、オーロンの生産の原料は主として低品位炭、石灰岩、電力、食塩、長英等でいずれも当地方から生産され水質だけが今後の調査に委ねるだけでオーロン工場を誘致するとなるとこの基幹工場以外に副産物として硫安、メタノールなどが生産されるので十数カ所の附属工場も誘致出来ることになり将来、当地方の産業振興に大きな前進を見ることになる

調査の結果によると▼中平窪向川原の敷地は最好適地と認められ工業用水に就いては水質水量は今後再調査の必要があるほか地境は良く面積も五万坪はとれるとみられ、交通は磐越線が附近にあつて引込線も引けるところから特に有望視されるに至つた

▼九品寺前の敷地は地境は良いが一部建物の撤去の必要がみとめられたほか交通は鉄道が沿線にあるため良好、用水も良好と認められたが敷地買収がやゝ難点とあるが火力発電所の利用で好適と認められた▼鯨岡は小工場誘致には各種の条件から最も好適と認められた

オーロンとは

オーロンとはナイロンで有名なアメリカのデユポン社の新化学繊維品でアメリカではオーロンのオーバー、ドレス、スカート、セーターなどの現われたことが一番大きな繊維界の話題となつている

オーロンの生地は温かくて綺麗でウールのように見えながら木綿のように家庭洗濯器で洗えます、乾きがとても良く、殆どアイロンをかけないでその儘着られるのでお母さんの手がハブけ洗濯代も助かります、それでアメリカでは〝奇蹟の布〟と宣伝されています

パン製造者を養成

縣下で最初十二日に開講式

浜通りパン協会では平労基署とタイアツプして五日午後三時から平労基署会議室でパン製造技能者養成講師打合会を開き養成所の開講期日と各講師の時間割を決めた、開講式は十二日午後一時から養成所は平保健所会議室と内定し借用申入れをした、講師は井出俊一（平労基署長）長谷部俊三郎（同署第一課長）巻川裕夫（同署第二課長）菊地一郎（平保健所技師）金子堅一（平工高教諭）大平芳弘（同）室原重幸（同）金成通（平市命世堂パン店主）市川祐男（平市市川パン店主）瀬谷幸一（小名浜町栄泉堂パン店主）山部正雄（平市開花亭パン店主）今井吉太郎（浜通りパン協会長）矢吹陸郎（平保健所長）の十三氏で講習内容は社会、体育関連学科、実技の四科目で受講生は現在郡内製パン店の養成工四十二名が予定されているが追々増加する見込み、修業年限は三カ年間（従来は十カ年）で修了後三カ年間実地経験を積むと技能養成資格が与えられる、なお現在開講中のものには洋服仕立工（修業年限三カ年）がありこのほか開講準備中のものには婦人子供服洋裁工があるが、パン製造技能者の養成は初の試みだけに成果が注目されている

視聽覺教育研究會開く

あす内郷で

石城郡公民館連合協議会主催の視聴覚教育研究会は七日午前十時から内郷町役場会議室に開き予算並びに行事計画につき審議する

理科用の池

湯本二中完成

湯本二中では工費六万円で校舎中庭に理科実験用観察池兼防火池を作るため職員生徒共力で勤労奉仕作業を行つて来たが五日完成した横七間、縦一間の大池で魚類、海藻、昆虫などを飼育することになつている

人口二万七千

一日現在 小名濱の人口動態

小名浜町企画課では十一月一日現在の人口動態について四日発表した、人口二万七千七百九十八人、男一万三千九百九十九人、女一万三千七百九十一人で男二百八名多い転入百六十一、転出二百四十三、出生四十二、死亡七で前月に比べ四十七名の減、なお世帯数五千四百四十一、前月に比し十三世帯増加している

部落別割當

小名濱の供米

小名浜町内の本年産米部落別供出割当てを決める農業委員会は五日午前九時より公民館で開き、次の通り決定した、割当は四千二百六十七石（一万六百六十八俵）で昨年より十二石（三十俵）多い、このうち四日現在早場米として割当の二割四分、二千三百五十六俵が供出されている、単位は俵

▼住吉二千二百四十▼岡小名一千二百九十七▼大原一千百二十五▼島一千三百二十六▼野田一千百三十七▼林城九百六十六▼南富岡七百十六▼岩出四百四十二▼金成四百二十九▼相子島二百三▼旧小名浜七百八十七

好間川鮫川の開發

松本會長ら出縣陳情

磐城地方水利開発期成同盟会では四日会長松本久吉、常磐炭鉱代表飯島隆俊両氏ほか役員八名が出県好間川、鮫川の水利開発促進方を陳情した、同地方は工業用水が不足しているため工場の誘致も出来ない現状にあるので県では只見川の電源開発に伴い同地方の具体的な現地調査を行い助成金の交付も約束されたので早急なる実現が期待されている

平市の今昔

（市制十五周年記念）

鈴木光四郎

①

市制施行十五周年

平市が市制を施行したのは昭和十二年六月一日であつた。日本国独立の年である昭和二十七年六月一日で十五周年を迎えたのは市民として喜ばしい限りである。去る六月一日には猪狩市長と金古市会議長が市制十五周年の記念放送をされ、来る十一月二十三日には記念祝典が挙行される。

平市は市制施行の当初、平窪村を、昭和二十五年には神谷村、飯野村を合併して人口四万余、浜通り随一の商業都市として発達している。このときに当つて磐城平郷土史をしのび時代別に平の姿を概説して、お祝の言葉としたい。

考古學から見た平

推定二千年以前の平の姿はどうであつたろうか、確実な資料は少いが、高月や横山地区には末期縄文時代の住居跡があり、石ぞくや石斧、土器の破片が出土している。更に平窪の横山、古館、真似井地区には弥生式土器や土師器の破片が出土している。推定千年以前は古墳時代、奈良朝末期に属しているが、平窪の横山、高岡、酢釜、高橋、下荒川五里内には円墳があり、飯野の中山、小泉、南白土、[illegible]合川瀬、旧平市内の長橋や平窪の田の入、馬廻などに横穴が残存していることから見て、この地区を中心として集団生活が営まれたものと思われる。従つて現在の市街地は茫々たる平原であつたのであろう。

古代の平

石城の地名は古事記や国造本紀に見えている。古事記に『神八井耳命は道奥の石城の国造の祖也』とあるのは有名であるが、古事記は元明天皇の和銅年間（西七一二年）に古伝を口誦せしめたものであるから今から凡そ千二百余年以前に石城の地名があつたのは確実である。勿論平の地名はなかつた。

近古の平と岩城氏

近古時代になつて石城地方は岩城氏によつて支配されたが、岩城氏の系図は明確でなく諸系統が残つている。一つの系図を利用すれば 桓武天皇—葛原親王—高見王—高望王—平国香—貞盛—安忠—則道（岩城氏の祖）—繁衡—忠清—清隆—師隆—隆家—安隆—清実—隆行—隆衡—隆守—義衡—照衡—照義—朝義—常朝—清胤—隆忠—親隆—常隆—由隆—重隆—二代親隆—二代常隆—貞隆（徳川時代、亀田へ）となつて居り、則道が岩城氏の始祖となつている。則道の妻（平泉藤原氏の女）徳姫が夫の死後剃髪して尼となり永暦元年（西一一六〇年）亡夫の冥福を祈つて内郷町白水に阿弥陀堂を建て、望郷の念やみ難く平泉を分字して白水平となづけたと伝えられているが正確な史料はない。徳尼は里人の難渋を救うために尼子橋を架したことも、この頃のことである。

伊賀氏と平

伊賀氏は後に飯野氏を称するのであるが、宝治の頃（西一二四七年）か[illegible]八幡社領の好島庄の預所となつて、この地方を支配し岩城氏の勢力を凌ぐ強大なものであつた。好島庄の所領については本免田一〇七丁、新免田一一八丁定田二九七丁計五二三丁に及び現在の末続まで支配していたことが飯野文書から判断されるのである。現在の平市は好島庄内に含まれていたのである。

鳥居氏と平

五百余年石城を支配した岩城氏は高久から好間に移り大館に拠つて勢力を振い、その全盛期には十八万石を領有していた。然し岩城貞隆のとき関ケ原の戦が起つたが中立を守つたので徳川家康の忌にふれて慶長七年（一六〇二年）羽州亀田一万八千石に減領された。父の元忠が伏見城に於て忠死した功により子の忠政は平城十万石（後に十二万石）の城主になつた。忠政は『大館は地勢狭隘で要害の地ではない』として新城を赤目崎物見カ岡に築たい。家康は仙台の伊達政宗の侵攻を恐れて腹臣の鳥居忠政を東奥の関門勿来の関を領する平に封じた。忠政は築城の技術者を三河や江戸から招き十二年の長年月を費して竣工した。築城の経費は将軍秀忠より永楽銭三百貫を拝借し石垣の石は小川、好間、アカイ嶽より搬出し盲人までも便役したと磐城史料に残つている。

高さ四丈三尺の三階櫓の外、十三櫓、十二門と二つの溜濠を廻らし飯野城とも、お濠の形から龍城とも称されたのである。『磐城名物三階櫓、龍のお濠に浮いて立つ』と謳われ浜通りに誇る大城下町を形成した。地方農漁山村の若者は足軽にも就職せんと士族の門をたゝき貧乏侍は町人に武術を教えるなど三河の風俗習慣は五百年間変らなかつた石城の文化に奔流のように注入されたのである。

マーケット移轉を協議

小名浜町総務、経済合同委員会は五日午後一時より公民館日本間で開き、かねてより懸案である小名川マーケット移転問題について協議したところ基本線として移転敷地は町で選定する、貸借契約は個々において行うことを決めた、敷地などの具体的なものについては再度委員会を開き協議することを申合せ同五時閉会した

書道展開く

十日植田町

植田町公民館では町役場小、中磐農高の後援で来る十日皇太子殿下立太子の式典を祝福するため小中学の習字及び図画一般書道の展覧会を開催期間は三日間で参考作品多数展示する

信頼出來る商品
万年筆は専門店へ!!
岡萬年筆店
平市中央通電三九九

江戸前壽司　おしるこ
割烹 小料理 和洋食 そば
◇明るく衛生的で手軽く安い
奈加やの味覚をゼヒ!!
出前迅速
奈加や
平才槌小路電395

紅葉狩バス運轉 団体お申込みは早目に予約御申込下さい
▼運転日＝十一月の毎日曜日（雨天中止）
▼平　発　八時（江田直通）九時二五分　十一時二五分
▼江田発　九時二〇分　十一時二〇分　十三時二十分
十五時三〇分（平直通、平着十七時）
▼料金　平＝江田　七〇円（片道）小学生半額
▽貸切バス　中型（約四十人乗）往復　七千五百円
大型（約七十人乗）平より九千五百円
電話三四三番 常磐交通自動車株式會社

平唯一の本格的な
★★★★★★★★★
鍋料理
☆☆☆☆☆☆☆☆☆
フグチリ　寄せなべ　楽しみなべ　鳥なべ
水菜なべ　蛤なべ　カキなべ　すき焼　水たき
御一人前　二百円以下
小料理　各種　一品百円均一　天ぷら
◇…御会食にお気軽にお越し下さいませ
階下はお好み日本料理
階上はお座敷なべ料理
天金
平市三田小路 電九五〇

御婚禮用貸衣裳
豊富取揃えてございますから御利用下さいませ
平市十五丁目三〇（二十三夜堂入口）電一三九四
佐川貸衣裳部

アヅマ マルセル石鹸
質が良いので評判です
亀の子、角型、丸型
化粧用ホーサン石鹸等 各種
サンキュー 佐々木商店
平市かじ町 電一三六九

同じ品ならどこよりも安い店

開店一周年記念謝恩大売出し

期日 十一月七日より
同 十六日まで
【十日間】

毎朝開店6時30分　先客の30名様に限り　二重景品進呈

東西産地織物宣傳大販賣會

◇御婚禮用品一式　◇七五三用品各種

責任の持てる品を安く売る店

佐川呉服店

平市五丁目（電1486）

平指定商のチケツト
販賣大歓迎

今が繊維品の一番お買時

記念特賣奉仕品の一例

綿白ネル	碼	三五円
綿柄ネル	碼	六五円
綿小巾裏地	反	二三〇円
綿大巾裏地	碼	五〇円
フアイバー着尺	反	二七〇円
最上メリヤス大人裏毛女		二八〇円
夜具地	反	一八〇円
木綿縞（重目付）	反	二七〇円
上等綾格子服地	碼	一二〇円
メルートン服地	碼	一五〇円
上等敷布	枚	一八〇円
上等毛布（規格判）	枚	三三〇円

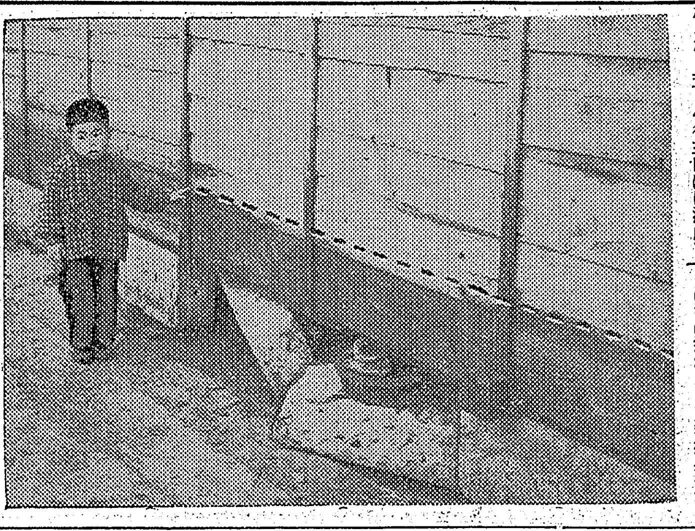
御買上の多少に拘らず記念品を贈呈いたします

貨物船沈没免かる

津波の余波埠頭を洗う

五日午前四時から本県沿岸を襲った津波の余波は六日朝まで続いたがこのため小名浜三千ト埠頭は波に洗われ産業振興会社埠頭詰所の土台石がさらわれたほか、となりの専売公社塩倉庫も床下に侵水、また同町芳川町地内約二十町歩、同神渡地内約五反歩の水田にも海水が侵入したが幸い稲刈りの済んだあとだったので農作物には被害は無かった、一方同港に停泊中の神戸港中村気船所属貨物船第五新東丸（一六〇〇ト）はコークス八百六十トを積んだまゝ陸揚げが出来ず大波のため行動の自由がきかなくなり五日午後三時には港内で三回もクルクル廻されたうえ危うく防波堤に激突するところだったが漸く難をまぬがれて港外に逃げ出したという騒ぎを演じた、船長岡村巖亀氏（四〇）は『一時は港内で沈没するかと観念した、津波は余想外に大きく潮流が速く港内で三十分間全速で機関を動かしても僅か五十メ位しか進まなかった』と九死に一生を得た面持ちで小名浜港の不備を訴えていた

なお小名浜測候所の話では今度の津波の余波は平均水面から二四〇メもあり昭和八年三月三日の三陸沖の津波に次ぐ大きな余波だったと発表している（写真は波に洗われた産業振興会社）



岩間部落で大騒ぎ

堤防が決壊して侵水

五日夜七時半ごろ植田町岩間字堂の前地内の鮫川堤防二十五米が二カ所にわたり決壊、このため附近の岩間部落が浸水して危険に晒されたので附近消防団及び住民などおよそ三百名が出動し防水作業に従事したので難はまぬがれ人畜には被害なかった

鐵屑盗む

小名浜地区署では小名浜町辰巳町パン販売人横田富雄（三五）を窃盗の容疑で五日書類送検した

去月二十一日午後十一時ごろの前後二回に亘って同町三千キロ岸壁構内産業振興会社所有のスクラップ三十六貫（三千三百円相当）を窃取した疑い

電源スト

第八波突入

賃上げ斗争の電産労組平分会では中央指令で六日午前八時から八時間、管内の四時川第二、木戸川第一、大利第一の三発電所に於いて現場労務提供拒否の第八波電源ストを実施、運転は停止した、これによる減電量は五千百十キロワ、なお今度の電産争議中、平分会管内発電所では去月二日の第二波より六日の第八波まで実に延べ五十五発電所が電源ストに参加している又七日は停電ストとして大口工場十三個所のうち福電工、大阪造船の二大工場は午前十時から二時間の完全停電を行い、ほかの日本水素、呉羽化学、磐城セメント、製塩工場の四大工場は保安電力まで電力使用を制限するよう組合側では事前通告を行った、これにより懸念されている七日の一般家庭に対する停電は電力事情が好転しているのでその恐れはないと組合側では語っている

輸出カナリヤ協會發足

来る廿二日には審査會開く

平愛鳥会は十一月五日午後一時平市五丁目荒木発動機製作所内に於て総会を開きカナリヤ輸出に重点を置くことに決し平輸出カナリヤ協会として新発足することになった、新役員左の通り▼顧問諸橋久太郎、野崎満蔵、諸橋正次、色川光以▼会長荒木安穂▼副会長石川正理　清水安弘▼幹事平沢竹次郎外四名

なお来る廿二日磐城文化祭に於て東京より審査員数名を招き審査会を行うので出品希望者は五丁目荒木製作所内平輸出カナリヤ協会に申込まれたい

國有林の盗伐

頻發

不良の仕業か

平営林署では最近トラックを使用しての国有林盗伐がひんぴんと発生しており頭を悩めている、これは上小川村滝屋地内と内郷町白水地内の両国有林の杉、松立木などおよそ十五石が盗まれトラックで運搬されたので同署では内偵を進めていたが、地元不良団の仕業とわかり近く告訴することになった

大野小中學

昨夜荒さる

五日午後十一時ごろ大野村玉山大野第一小学校（校長渡辺甚作氏）と棟続きの大野中学校（校長千葉正毅氏）の職員室が荒され机の中から小学校教諭金成喜与子さん（二四）保管中の購売部売上金七百円と藍原敬子助教諭（二二）の学級費千円が盗まれた、幸い中学校には被害がなかった、小中学校とも宿直員が同夜十時ごろ巡視したときには異状なく六日朝巡視して盗難を発見したと云っている、なお教委石城出張所では続出する学校の盗難事件を防ぐため管内各校に対し盗難防止に万全を期すよう警告を発した

少年窃盗團

内郷で擧る

内郷地区署では五日同町高坂雑夫少年等五名を集団窃盗容疑で一齊検挙した

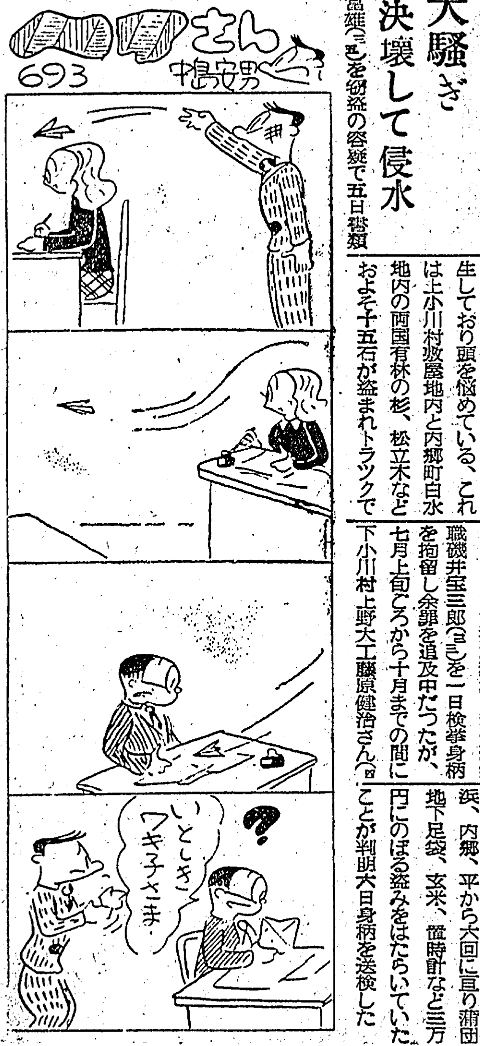
少年等は共謀で去る六月上旬ごろから前後三回に亘り同町綴字秋山地内の板宮神社の屋根銅板五十枚を盗んだほか、常磐炭鉱内郷鉱選炭場工事現場から十二回に亘り古鉄約二十貫合計七千円相当を盗み分配して遊興に使っていた疑いで余罪多数あるらしく追及中

チケット盗む

植田町仁井田字寺前無職品田キソ（三三）は去月二十七日午後二時二十分ごろ平市三丁目大黒屋内で市内月見町無職羽田リン子さん（三四）が三女真弓ちゃん（三つ）に持たせて置いた現金三百五十五円、印鑑、女児用ズボン、平専門店会チケット入り手提カバンを盗み其の足で市内二丁目ヤマカ洋品店を訪れチケットと印鑑を使って大人用純毛セーターを買おうとしたところを店員に見破られ平市署に突き出された、品田は窃盗容疑で目下地裁平支部で公判中のもの、余罪相当ある見込みで追及中

自轉車專門の賊擧る

湯本地区署では平、小名浜、内郷に出没し自転車専門の盗みをはたらいていた大浦村狐塚前科一犯無職磯井宝三郎（三三）を一日検挙身柄を拘留し余罪を追及中だったが、七月上旬ごろから十月までの間に下小川村上野大工藤原健治さん（二四）方ほか六軒から自転車七台（五万八千円相当）その他湯本、小名浜、内郷、平から六回に亘り蒲団地下足袋、玄米、置時計など三万円にのぼる盗みをはたらいていたことが判明六日身柄を送検した


さん
693
中島安男
？
いとしき
ワキ子さま

ポンプ水管盗む

湯本町天王崎一一五前科一犯無職小山茂（三三）同無職高木某（一九）の両名は共謀で去月十八日午後二時ごろ磐崎村下船尾消防分団ポンプ置場からポンプ用の真鍮水管一本四千五百円相当を盗んだ疑いで五日湯本地区署に捕まった

通帳を盗み

二萬余圓拂戻

小名浜地区署では江名町永崎字大平無職作山某女（一七）を窃盗、詐欺容疑で五日書類送検した

去る九月二十四日午前十時ごろ同字の無職吉田ミツさんの留守宅をねらい郵便貯金通帳一通（額面三万八千五百円）を盗み、吉田の名儀印鑑を買い入れて同日午後一時ごろ江名町中ノ作郵便局から現金七千円、更に同日午後三時ごろ小名浜郵便局から一万七千円を払い出し詐取、着物仕立てに使い込んでいたもの

▼―平市競輪課（十一名）では毎月競輪売上げの予想当てをしている、今度で十一回目であるが的中すれば水竹副委員長が酒屋とあって一人に清酒一升を献立することになっており現在までこの幸運に的中した者がタツタ吾妻投票係員一人だけ▼―予想単位は十万円前後の違いまでは認めることになっているが仲々ムズかしく十一月競輪は七日から始まるが、今度の予想によると多くて四千三百八十六万二千円―少い方で三千七百七十万円とあり今度から稲島場外売場が加わるだけに仲々ムズかしいと係員も頭をひねっていた

天気予報（六日）

【今晩】北西の風一時やゝ強く晴れたりくもったり

【明日】北西の風よい天気、朝晩は寒さが加わる、海上今晩は北西の風強く風波出るから小型漁船は注意、明日は北西の風残るが次第におさまる

ラジオ　JOHQ　JOHZ

（7日）

朝・10　皆さんの声

後6・30　ラジオ文芸　川柳〝顔〟　大谷五花村

第2　後10・50　農業講座　年内の麦の肥培　友広勇

明ルい閑静な部屋
家テい的な雰圍氣
成ホどと思し召す
行キ届いた御奉仕
まタ今度は奥様と
御コし下さいませ

湯本―小名浜間バス
小瀧前下車　電小名浜103

女中さん急募

▼食堂給仕御座敷女中さん　二十才―二十五、六才にて明朗な方　五名
▼女中頭　責任のもてる三十才前後の方　一名
▼出前持　十八、九才の男子　一名
何れも経験なきかたにて可　住込のこと　委細面談

御料理仕出し　稲川
茨城県磯原駅前　電（磯原）六九番

古い傳統と新しい感覺を誇る
時田式
鋸屑　薪　兩用ストーブ

お買求め下さった方が必ず宣伝して下さる優良品として永く磐城地方の方々の御愛用をうけて参りました　今年も早めに暖房装置をどうぞ!!

平市　釜屋
植田町　鐵屋

展示會
生徒作品發表（婦人服　子供服　数百点以上）
期日　十一月八　九　十　三日間
午前九時より午後三時まで
會場　當學院内
入場無料
主催　公認　平高等洋裁學院
平市紺屋町（電一三二六）

確実で有利な
新利殖

投資條件

御投資	一萬圓以上
配當金	毎月五分
期間	三カ月以上

案内書贈呈

當社の事業
國内商事
海外貿易
倉庫、株券
科學教具

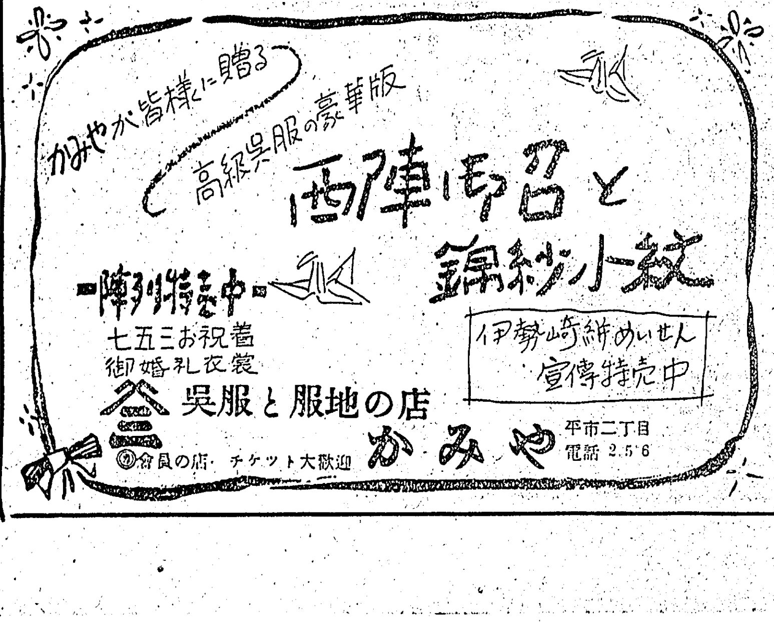
千代田經濟
平營業所　平市新川町11　電（呼）1319
本社　東京都千代田區神田司町1ノ13　電話神田（25）887番
營業所全國主要都市50余カ所

安ものにはこんなカラクリ

ベツチンタビは生地一ヤールから大足半とるのがふつうですが、安ものは布地を無理にひっぱって八足もとるので書いてある文数よりも実際は小さく洗えばグンとちぢみます。

●ベツチン　一七五円より
●白タビ　一五〇円〃
●綾タビ　一四〇円〃

小名浜　平市
藤越


かみやが皆様に贈る
高級呉服の豪華版
西陣お召と錦紗小紋
一陳列特売中一
七五三お祝着
御婚礼衣裳
伊勢崎絣めいせん
宣傳特売中
呉服と服地の店
㋠会員の店・チケット大歓迎
かみや
平市二丁目
電話256

華やかな演技を展開

九高校参加　十六日演劇コンクール

〝高校の演劇祭典〟県教委、石城相双地区高校演劇連盟共催の第四回県演劇コンクール浜三郡高校の部予選会は十六日午前十時から午後十時までの十二時間に亘り平三小講堂で盛大に挙行される、出場校は地元の磐高、平商高、小名浜高、四倉高、磐農高本校、同勿来分校に遠来の原町高、浪江高、双葉高のベテラン九校で若人の熱意と意欲に燃えた高校演劇独自の華やかな舞台が展開されるものと見られ前人気を呼んでいる、上演時間は一校舞台装置時間を含めて一時間二十分で審査は出場各校演劇担当教諭一名と県教委社教課員一名の十名によつて行われ演劇終了後発表される筈で選抜された二チームが郡山市で開催される県大会へ浜通り代表として出場する

県大会への出場権を賭けた各校の演し物は『川上観音』磐農高勿来分校『王将』原町高『子をとろ』四倉高『良縁』浪江高『波紋』双葉高『良縁』磐農高本校『良縁』平商高『狐が笛吹く』磐高『東は東』小名浜高の力作揃いで地元チームは各れも夜間上演となつているが特に磐高の晴己三次郎作『狐が笛吹く』は同校独自の境地をゆく古来の情趣を生かそうとした異色作で作曲は鈴木実佐緒の手で着々完成されつゝあり、これに対抗するダークホースは牧野隆三作『波紋』をひつさげて来演する双葉高で両校とも生徒の手だけで完成させたものだけに興味深いものがある

また期せずして山田時子作『良縁』を上演することになつた平商高磐農高本校、浪江高の三つ巴の熱演にも期待がかけられているが、昨年来これと趣を同じくする『おふくろ』に好演を示している地元平商高に分があるように見られる

このほか原町高の『王将』小名浜高の『東は東』磐農高勿来分校の『川上観音』なども内容が未知であるだけに期待が大きい、入場料二十円

平五小の校歌成る

卅日の式典にご披露

平五小では来る三十日合併三十周年記念式典を盛大に行うが東都の詩人古関吉雄氏補筆の校歌の作曲を玉川学院教諭岡本敏明氏に依頼していたところこのほど完成したので記念式典の席上で披露することになつた

一、朝ぎりの緑もふかい丘べから
希望に燃える歌が聞こえる
昔も今も調べ同じく
希望に燃える歌が聞こえる
二、湯の岳のゆたかな姿胸にして
元気にはげめ心あわせて
理想の光高く掲げて
元気にはげめ心あわせて
三、小鳥舞の桜の並木陽は光り
五童が丘に夢は花さく
青空ひろく風も清らな
五童が丘に夢は花さく

草野心平氏作詞

宮小の校歌完成

来る九日の記念式に披露

内郷町宮小校の創立四十周年記念式典は九日午前九時から同校に開く、歴代校長写真掲示、教育功労者表彰（常磐炭鉱、宮下秀眞、日野ハナ）児童習字図画作品展示会などを盛大に行う、なお現詩壇の雄草野心平氏作詞、伊藤翁介氏作曲の校歌披露音楽会も開くことになつている、校歌次の通り

1 阿武隈の南のはてに
湯の岳は光る陽をうけ
そのふもと生産の地に
そびえたつわが学び舎そ
あゝ宮　われらが母校宮

2 はるがすみ秋のもみじは
年ごとを休むことなく
われらみな学にいそしむ
きわめなんまことのみちを
あゝ宮　われらが母校宮

3 七浜のしほざいのごと
若き胸希望にみちて
日本の未来のために
われらみな腕をくまん
あゝ宮　われらが母校宮

入賞ドレス

九日發表會

既報＝第二回全国洋裁学校作品コンクールは全学洋裁協会連合会主催、文部省、通産省等後援で去る十月下旬、東京上野美術館に全国五千の洋裁学校から出品され開催されたが、平市鯨岡洋裁学院から出品されたアフタヌーン・ドレスが入賞六点（アフタヌーン・ドレスの部）の中に入り栄えある全洋学連賞を授与された、審査員は宇野千代、中原淳一、山脇敏子など一流のメンバーで受賞のよろこびを鯨岡久さんは

まさか入賞とまでは考えてませんでした、入選するだけでもムズかしいものですから一作図、写真サイズ、縫方はアメリカンスタイル全集に発表されますが九日いわき民報ホールでその発表会をします（写真は入賞したアフタヌーン・ドレス）

俳人　内藤風虎

雫石太郎

今般草野村花園神社に風虎の句碑が建立されたことは真に慶賀にたえない、この建立の企てのあることはずつと前からきいて居つてその建碑の一日も早からんことを祈つて居つた次第であつた、私は風虎、露てんの研究をはじめてから十数年になる、その間石城郡内は勿論、須賀川、会津、白河、石川東京方面に忙しい旅をつゞけて材料を求めて昭和十九年に『内藤露てん』を上シし数年前から福島県俳諧史について研究中である。

さて風虎の先は藤原秀郷六代孫内藤家行俊を初代とし、四代政長の代に佐貫城主（茨城県）より平城主に転封になつた、五代忠興の嗣子義泰（初義概小字前弼初頼長小字万鍋）は俳号を風虎、風鈴軒紫軒、紫けん、又は白勝子と称した寛文十年城主となつたが、それ以前から風雅を好み、西山宗因について学んだ、従つて俳風は談林派である、又和歌を好み在京大夫集という歌集があり、之が明治になつてから宮内省版として版行されたということであるが、私はまだみていない。

現在流布されている俳書に風虎の名のあるのは『時勢粧』（寛文五年刊維舟撰）に維舟、風虎、紫塵、富長の四人の名の見えて居るのが最も古く、次に寛文七年刊の『続山之井』（北村季吟撰）に発句百三十二、附句八がみられるが実はそれより早く俳諧には親しんで居つたらしい、というのは寛文年間というのは彼の五十代であるが、それより前の万治三年（四十五才）に上シされた『懐子』（重頼撰）には

おもたかの花咲陰や水の紋　岩城之住

として出て居り『続山之井』にみえる

下り坂やのけぞりにのる雪の道　風鈴軒

の句は寛文四年の『佐夜之中山』（重頼撰）にすこし趣をかえて

のけぞりにのるや雪道下り坂　岩城之住

とかゝげてあり、その他の発句五十三、附句三十六も同様凡て岩城之住としてあるのは風虎とみてよかろう。比等には岩城の俳人二十余名が記しており、何れも俳号本名を記しているが、風虎が岩城之住としたのは大名という身分をはゞかつてかうしたものらしい、寛文九年須賀川で刊行された『洗濯物』には風虎をはじめとして楓林、紫塵、水吟、紫苔、始白、勝盛、治向、久与等の岩城の俳人の名を見出され寛文六年刊の『一本草』には如白をはじめ六人の俳人の名を出すことが出来る

寛文二年には談林の始祖西山宗因の岩城来遊があつたりして一層公の俳諧熱をたかめ磐城俳壇を大いに活溌ならしめた、この間のことは『むかし屋』に由つて明らかにされている。

春を祝して岩城へ申贈る
春や先貸方に向しいはき山
岩城の城主たびく御消息ありしに吝牽る
関はあれど花になこその御意はなし

寛文十二年五十八才の時、最初の撰集『桜川』か上シされた、本書は『信太の浮島』（刊年不詳）『夜の錦』（延宝四年八月）と共に三部書を成すものであり、全九冊より成つている。中に維舟、季吟、梅翁等の大家のほか惟中、似春幽山、宗旦、木因等新進の士の作を収め当時の俳壇を代表する好著でこの中に風虎の作が二百十二のつているこの中に露てんの句が四十五入つている本書にひきつゞいて前述の『信太の浮島』『夜の錦』が出版されたが両者共伝本なく元禄五年刊の『一字幽蘭集』に採録された一小部分を通じて僅かに面影をしのぶほかないのは誠に遺憾である寛文末より延宝へかけて公の作の収めてある書は次の通りである。

難波草　寛文十一年　時世粧　〃十二年重頼撰　晴小袖　〃年
大井川　延宝二年　糸屑　〃三年重安撰　当世男　〃四年蝶々子撰　武蔵野　〃年

延宝五年公は都鄙の作者六十人の句を左右に配し是を任田、季吟維舟等に判せしめ『六百番俳諧発句合』と名付けた、本書は数多の俳書中大部のもので五万石の大名に恥じぬ堂々たるものこれ以後公は俳諧熱を欠き延宝年間の俳書にはほんの二三句多くて十句位にすぎず晩年の天和に至つては一句ものつていないということである。

かくして公は貞享二年九月十九日六十七才を以て歿した、法名は華鈴院殿蓮社芳誉露桜風山大居士である、墓は鎌倉光明寺である。

風虎は俳諧に熱心であつたのみならず非常に神仏を信仰し、荒廃した神社仏閣を興したり領内の治岸に防風林を植樹したりした、亦荒蕪地を開墾せしめて食糧増産をはかつたり堀を作つて水利の便をはかつたりした功績も亦忘れられない事実である、沢村堀の出来たのも公の時代である、現在双葉郡大久村小久成沢に風山堂としてまつられている点なども之を物語るものである。

公は大名として平民文学を愛好したのみでなく富裕なるに任せて俳書を出版し又多数の俳士を保護し子の露てんへの指導者であつた点奥羽俳諧史上重要な地位を占めて居つた点等我が国の俳諧史上永久に記さるべき存在である

備考　花園神社の句碑
表　岩城花祭園りの日とてかの地にまかりて
明日よりや秋の波那そのまつ利
客　風虎
註　延宝四年刊の夜の錦にある句である

㊕の店
チケツト御利用下さい
靴専門店
菊一
平・三　電446

才槌小路
寿司の江戸川
電一〇二一
紅小路
割烹　江戸川ちどり
電一四五六
▲女中さん▲
数名至急募集
年令、給与その他委細面談

金水
明るい社交室
グリル　三人

洋服はおかや

品質本位
家庭染料
みやこ染
浜三郡代理店　平二ノ二二
平地方医薬品商業協同組合

耳鼻科
咽喉科
高柳醫院
高柳俤明
平駅前（電一一二）

眼科
明雲堂眼科醫院
新妻幸男
平市仲田町
ひかり座通り
電話669番

いわき名物　銘菓
常磐
黒ダイヤ
最中と羊羹
平市田町
電936
市川パン店

割烹
旅館
[illegible]

眼鏡専門　各眼科医指定
玉屋
平市二丁目　電910

平駅前で
いつ何時でも
お食事の出来る店
トキワ食堂
デンワ　一三九〇

音楽の店
高野文化堂
（蓄音器部）
平市大通り三丁目角

洋服は高島屋
平二

リバーミシン
全国需要者最高位
良品の行く處國境なし
代理店
渡邊ミシン商會
平市新川町電一四〇一

おでん　やきとり
小料理
[illegible]
女店員募集
十八才以上の方
平市五丁目大工町通りいづみ家横電一二七四

日章
NISSHO
特約店
帳簿　バインダー　複写伝票類
[illegible]

かわる世相に
かわらぬ信用
☆セイコーの時計☆
☆コロムビアラジオ☆
☆各社レコード☆
☆古賀のギター☆
☆パイロツト万年筆☆
一流有名品の
御愛用を……
金光堂
平五丁目　電195

[illegible]

整形外科
外科
内科
金成醫院
金成桂一
平市鎌田町一二　電話八二六番

カバンは袋物専門
福山カバン店
平指定商連のチケツト利用下さい　平市二丁目六　電三一七

皆様に御満足を頂ける自信と確信を以つて専門の職人が不二屋独特のそばを御披露いたします
生そば
うどん
もりかけ三〇円
その他各種
ざるそば五〇円
天婦羅そば八〇円
【出前迅速】
和洋料理　江戸前寿司
お食事のデパート
不二屋
平市世界館角　電886